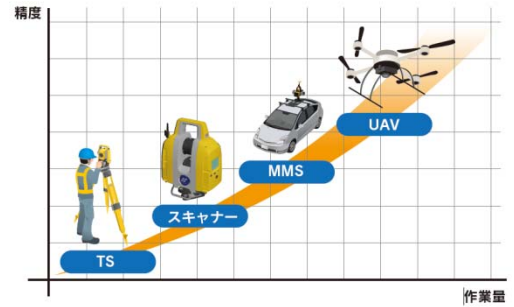


株式会社 トプコン



トプコンは、地上型レーザースキャナー、MMS、そして 3D 画像計測ソフトウェアなどを使用した 3D 計測により、計測作業の更なる生産性向上、高密度な 3 次元データによる i-Construction、CIM へ対応をご提案して参ります。

今回は、3D レーザースキャナー「GLS-2000」、モバイルマッピングシステム「IP-S3 HD1」、3D 画像計測統合ソフトウェア「Image Master UAS」をご紹介します。



GLS-2000

3D Laser Scanner

「GLS-2000」は、3D レーザースキャナーによるスキャン作業の全ての過程で効率化を追求した製品です。あらゆるスキャンの場面で、ストレスの無いスムーズな作業をご提供します。

測定方式は、ノイズの少なさと長距離で定評のあるパルス方式に、ウルトラハイスピードサンプリング技術を採用。高速化を実現しています。

また、ワンボタンでスキャンが開始できる簡単ソフトウェアを採用しています。グラフィック表示で、どなたにも操作性の良いソフトウェアになっています。



モバイルマッピングシステム

IP-S3 HD1

「IP-S3 HD1」は、GNSS 受信機、レーザースキャナー、カメラ、IMU などのセンサーを車載し、走行路線の形状を 3 次元点群データとして計測し、且つ周囲の地理空間情報を取得するモバイルサーベイシステムです。地図の作成や GIS のデータ収集、施工現場の現況データ収集や地形シミュレーションなど、路線的に広がるエリアの計測作業を効率化します。

弊社従来製品に比べ 1/2 のサイズにコンパクト化し、可搬性を大幅に向上させています。また、取得する 3 次元点群データの密度を 5 倍に大幅向上したことで、より高速、高密度、高精度な 3 次元計測作業を実現します。



3D 画像計測統合ソフトウェア

Image Master UAS

Image Master UAS は、近年多方面で注目を浴びている UAS*1 で撮影された画像から、広範囲の 3D 地形モデルを簡単に作成することができる機能を有しています。

Image Master UAS Logger を使えば、機体からデータをダウンロードして撮影結果を飛行ルート上に表示させることができます。また、新開発の自動標定解析エンジンを採用し、機体で撮影した画像からテクスチャマッピングされたリアルな 3D モデルを作成します。

*1 : UAS (Unmanned Aerial Systems) 無人航空機の意味で、UAV (Unmanned Aerial Vehicle) と同義語です。

